

(評価基準)

項番	大項目	中項目	基 準	得点配分	
1. 広報内容の評価				70点	
1	基本的要件に関する評価	事業目的理解度	事業目的・実施方針を理解した上で、企画が提案されているか	10	10
2	企画内容に対する評価	番組内容の的確性・効果性	訴求ポイントを的確、適切に表現しているか ・ 広く県民に伝えるために効果的な提案がなされているか など	15	60
3		企画内容の創造性	番組構成や出演候補者など聴取者の興味を引くことができるか ・ 番組内容の構成は聴取者の興味を引くものであるか ・ 出演候補者の出演は確実か。また、候補が複数いる場合はその知名度などが同等か など	15	
4		放送枠の的確性・効果性	番組放送帯など聴取者が多い放送枠が確保されているか ・ 広く県民に伝わりやすい放送帯が提案されているか ・ 放送時間や曜日について、適切に提案されているか ・ 実質放送時間について、内容を正確に伝えるための効果的な提案がされているか ・ 放送回数について、広く県民に伝えるために効果的な提案がされているか など	20	
5		内容の妥当性	県の広報に相応しい品位があり、かつ県民一般の興味を喚起することができる内容か ・ 行政の信頼性や品位が感じられるか ・ 県民が興味を持つような工夫があるか など	5	
6		その他	その他、特に評価に値する点があるか ・ 提案書で斬新な工夫など特筆すべき点があるか など	5	
2. 実施体制等の評価				30点	
7	広報効果測定	広報効果の測定	当該広報物がもたらす広報効果について、測定できる配慮があるか ・ 広報効果を把握するための提案があるか など	5	5
8	広報実施主体	実施主体の適格性	事業者の社内スタッフ機構図から、本業務が遂行可能な人員の確保がなされるとともに効果的な体制であると認められるか ・ 人員の確保や体制は十分と思われるか など	10	15
9		広報の実績	過去5年間に、佐賀県関係機関や民間企業の広報実績があるか	5	
10	経費の妥当性	経費の妥当性	内訳の見積額は妥当か ・ 内訳の額が不自然ではないか ・ 見積額が予算の範囲内であり、かつ望ましい予算配分がなされているか など	10	5
総 計				100点	

※最優秀提案者となることのできる最低基準点は、合計点の6割とする。